



新中PRIDE

新野中 学校だより2024年(令和6年)9月27日



(No.10)9月27日号
発行 学校長 岡田 栄司

← 生徒作の新中祭ポスター ↓

暑い、楽しい、寂しい、そんな9月でした



夏休みが終わり、とんでもない暑さの中でしたが、新中祭が開催されました。9月2日の段階で無事100gのダイエットに成功した私は、模擬店ではもりもり食べ、皆さんの発表や展示、有志の取組などでは、皆さんの学習の成果や、仲間との楽しい取組を、いっぱい楽しませてもらいました。

とっても楽しい時間でしたが、あのときの箏曲部の発表が3年生最後の演奏であったことや、新中祭の次の日に美波町で行われた県南伝能ライブが民芸部3年生最後の舞台であったことで、心の準備がきちんとできていなかった私は、とても寂しい気持ちに襲われました。ある保護者の方が、「一個一個終わっていくなあ。」とおっしゃった言葉が心にしみました。

期末テストも終了し、新人戦などが近づいています。だんだんと2年生が主力となって新中を牽引してもらう日が来ているようです。3年生は本当に3年生らしくなってきました。1, 2年生もたくましくなってきましたよ。

季節の変わり目は意外と体調を崩しますよ。健康に留意し、一日一日頑張りましょう。

新中祭(9月7日)



箏曲部3年生最後の舞台



民芸部の精鋭たち



非行防止弁論



人権意見作文発表



英語弁論



英語弁論



総合的な学習の時間 発表2年生



総合的な学習の時間 発表3年生



模擬店3年生



模擬店1年生



模擬店2年生



PTAバザー



1年生自己紹介動画



バレーボール部の劇



実行委員によるクイズ大会



3年生最後の舞台「県南伝能ライブ」への出演(9月8日)



市陸上選手権大会(9月8日)



阿南市中学生英語弁論大会(9月13日)



各行事の詳細はぜひ、ホームページをご覧ください

I'm on top of the world.



教職員による箏の演奏

9月もあと少しとなりました。改めてですが本校生徒の頑張りは、新野中学校ホームページにも適宜掲載しておりますので是非ともご覧ください。

とんでもない暑さの中でしたが、新中祭無事終了いたしました。ご協力・ご参加いただいた保護者の皆様、誠にありがとうございます。箏曲部と民芸部は3年生が最後ということで、心の準備ができていなかった私は、少し心がざわついてしまいました。これまで各種大会等への引率など、ご協力いただきました保護者の皆様には厚く御礼申し上げます。

各学年のICTを駆使した発表や、各種意見発表会参加者の弁論、各種展示等は、普段の生徒たちの学習成果が存分に発揮されていたように思いました。また趣向を凝らした模擬店や、バレーボール部の楽しい劇(シナリオも自分たちで考えたそうです)、実行委員によるクイズ大会など、生徒たちが自分たちで考え、意欲的に取り組んでいたことで生徒たちの成長を大いに感じることができました。PTAバザーへのご協力も本当にありがとうございました。

教職員も今年も出番をつくっていただきました。教職員が出しゃばって申し訳ないという思いもありますが、生徒を楽しませたいという思いということで、ご容赦いただければと思います。ちなみに私と教頭先生による漫才は、私が誘ったものではありません。教頭先生が言い出したということ、ここでお伝えしておきます。

教職員の歌は、今年はギターができてとても嬉しかったことや、イントロを弾いてくれた箏の演奏にもびっくりしました。みんなやっぱり、いろいろと隠し技を持っているんですね。ある保護者の方から、「職員室の雰囲気の良いが伝わってきます。」と言っていただき、とても嬉しく思いました。

新中祭で本校教職員が活躍しているのを見ながら、なぜか思い出したことがあります。それは、5月のPTA総会での私の挨拶です。あのとき私はいつものようにくだらないジョークを言った後、「生きてると、楽しいこともあれば、辛いことも、しんどいことも、どうしようと足が震えるようなこともあります。でも、どんなときも、真剣には考えても、深刻にはならないでいたい。どんなときも、ふざけて笑い飛ばすような校長でいたいと思っています。」とこんな挨拶をしたように思います。文字にしてみると改めて相当、でたらめですね。

今は亡き私の父は、「I'm on top of the world.ワシは世界一幸せや。」が口癖でした。別に英語が得意だったわけではなく、ただ格好つけて英語で言うただけですが、決して裕福といった家ではなかったのですが、愛する家族がいて、日々充実した生活ができていることに、父は心から満足していました。



教職員による漫才

しかしながら、愛する妻が56歳で病気で亡くなり、私も兄も家を出ていたため、父は最初は高齢の祖母との生活、祖母の死後は独居老人となり、ずいぶん寂しい思いをしたのではと思います。それでも父の口癖は変わることはありませんでした。私よりおしゃべりで、私より大きな声で笑う父でした。

本校43名の生徒たちは、それぞれに悩みもあることでしょう。保護者の皆さんの中にも困りごとのある方もいらっしゃると思います。のんきな校長で申し訳ないですが、私は、最高の教職員とかわいい43名の生徒。そしていつも協力的で温かい保護者の方々のおかげで、「I'm on top of the world.私は世界一幸せな校長だ」と日々感じて生活しています。どうぞ困りごとなどございましたら、いつでもご相談くださいますよう、お願いいたします。



教職員による歌

